環境経営レポート

(令和6年4月~令和7年3月)





株式会社シンテツ

目 次

環境方針1
組織の概要・・・・・2
事業の概要3
環境管理組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
環境目標、計画・・・・・5
環境活動の取り組み方法・・・・・6
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
並びに違反、訴訟等の有無7
取組結果の実績、評価、次年度への取り組み8
代表者による全体評価と
見直しの結果及び今後の取り組み・・・・・9

1. 環境方針

【基本理念】

株式会社シンテツは地球環境の保全が人類共通の最重要課題のひとつであることを認識し、 「自然環境の保全につとめ、環境に配慮したより良い事業活動を行う」ことを基本理念とします。

当社が行う解体工事、産業廃棄物の中間処理、及び収集運搬、リサイクル活動を主事業としていることを踏まえ、以下の環境方針に基づき環境管理を行います。

【環境方針】

基本理念に基づき、環境方針を次のように制定する。

- 1. エコアクション21の要求事項を満たす環境マネジメントマニュアルを制定し、確実に実行・維持するための役割と責任を明確にした環境マネジメントシステムを確立します。
- 2. 解体工事、廃棄物の中間処理、収集運搬業および資源のリサイクル業に関わる事業活動が 環境に与える影響を常に認識し、環境汚染の防止並びに環境マネジメントシステムの継続 的な改善に努めます。
- 3. 環境に関連する法規制・条例及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。
- 4. 事業活動に伴う環境側面の内、次の環境目的・目標の設定を行い、定期的に見直しを行います。
 - a) 運搬車輌、重機等の燃料削減に努めます。
 - b) 電気使用量削減に努めます。
 - c) 事業活動を通じて資源のリサイクルに努めます。
- 5. 施設周辺の美化清掃に努めます。
- この環境方針は文書化して、全従業員に教育・訓練を行い、周知徹底を図ります。
- 7. この環境方針は、一般に公開します。

平成27年10月13日 株式会社シンテツ 代表取締役 河野哲也

環境管理責任者 河野新一

2. 組織の概要

(1)事業者明及び代表者名株式会社 シンテツ代表取締役 河野 哲也

(2) 所在地

本社及びリサイクルセンター 広島県廿日市市木材港北 5-20 第2工場 広島県廿日市市木材港南 5-3 工事部資材置き場 広島県廿日市市佐方 1022

- (3) 法人設立年月日 平成 14年6月
- (4) 資本金 3000 万円
- (5) 事業の規模

従業員数 128名(令和7年5月現在)

総務部門 工事部門 回収部門 リサイクル部門

売上高

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
売上高 (単位:百万円)	2, 902	2, 413	2, 614

(6) 環境管理責任者名及び連絡先

環境管理責任者 河野 新一

連絡先 TEL 0829-32-4627

3. 事業の概要

the the the the the the the the the the

(1) 処理実績

産業廃棄物処分量実績

90524. 3m3 (39829.66t)

(令和6年4月~令和7年3月 工場受入)

収集運搬量実績

110536.7m3 (55335.67) t)

(令和6年4月~令和7年3月 工事部、回収部、リサイクル部合算)

(2) 処理料金

別途、見積もりによる

(3)事業の種類

産業廃棄物処分業(中間処理:破砕、切断)

産業廃棄物収集運搬業

解体工事業 (建設業)

リサイクル原料の販売

許可内容

許可の種類	許可自治体	許可番号	許可期限
産業廃棄物処分業	広島県	第03421099574 号	R6.3.27 ~
			R13.3.26
許可品目	廃プラスチック	、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、🤄	金属くず、ガラスくず、コン
	クリートくず、	陶磁器くず及びがれき類(これらのうち廃	アプリント配線板、廃ブラウ
	ン管、鉛製の管	又は板、廃石膏ボードを含む)	
産業廃棄物収集運搬業	広島県	第3401099574 号	R6.3.27~R13.3.26
	山口県	第03501099574 号	R6.11.26~R13.11.25
	島根県	第3304099574 号	R7.4.30~R14.2.27
	岡山県	第3304099574 号	R7.6.6~R14.5.15
許可品目	廃プラスチック	、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、st	金属くず、ガラスくず、コン
(全許可番号共通)	クリートくず、	陶磁器くず及びがれき類(これらのうち廃	プリント配線板、廃ブラウ
	ン管、鉛製の管	又は板、廃石膏ボードを含む)	
建設、とび・土工、建築、	広島県	広島県知事(特-3)31782	有効期限
大工、左官、石、屋根、夕			令和8年8月4日
イル・れんが・ブロック、			
鋼構造物、鉄筋、			
板金、ガラス、塗装、熱絶			
緣、建具、防水、内装仕上			
解体工事業			

(2) 保有施設、重機、車両

破砕施設

設置場所 広島県廿日市市木材港北5-20

破砕機	メーカー	破砕品目	処理能力
	富士興業㈱	木くず	80 t /⊟
SP シュレッダ		繊維くず	42 t /⊟
		紙くず	35.04 t /⊟
		ガラスくずコンクリー	64 t /⊟
ワニコング	赤江機械工業㈱	トくず及び陶磁器くず	
		がれき類	
		廃プラスチック	3.2 t /⊟
 シュレッドイーグル	富士興業(株)	金属くず	4.8 t /⊟
	富工兴未 (M)	繊維くず	4 t /⊟
		紙くず	3.2 t /⊟

設置場所 広島県廿日市市木材港南 5-3

HI プラスターボ	石膏ボード	39 t /⊟
-----------	-------	---------

保有重機、バックホー

名称	メーカー	能力		保有台数	
SK1300DLC	コベルコ	3m³	クラス	1	台
SK550 ロングアーム	コベルコ	1.6m ³	クラス	2	日
SK350 ロングアーム	コベルコ	1.2m ³	クラス	1	台
SK350 セパレートブーム	コベルコ	1.2m ³	クラス	1	台
SK210HD、SK235SR	コベルコ	0.7m ³	クラス	4	台
SK200D, SK210D	コベルコ	0.7m ³	クラス	2	日
SK135SR、SK115SR	コベルコ	0.45m ³	クラス	5	台
SK75SR他	コベルコ、	0.25m ³	クラス	7	台
SK-035、SK30他	コベルコ、クボタ	0.15m ³	クラス	6	台

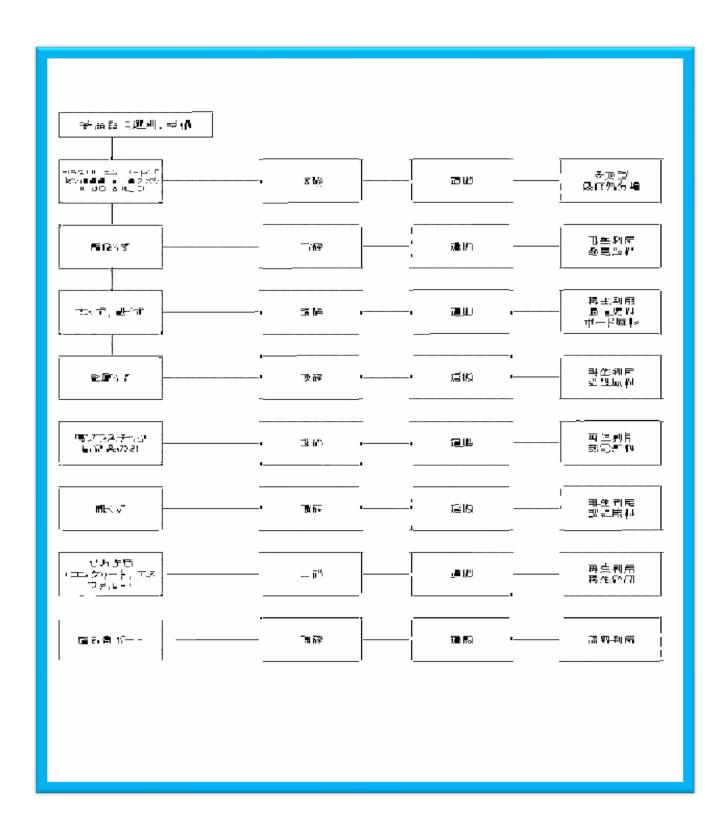
ホイルローダー

名称	メーカー	能力	保有台数
ZW100 - 6	日立	2m ³	1 台
LK40Z	コベルコ	0.4m ³	1 台
ZW80	日立	0.9m ³	1 台

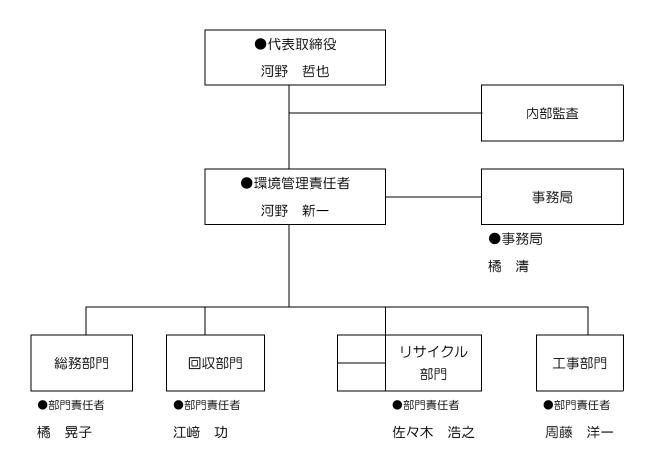
保有車両

ダンプ	1Ot 車	5台
	8t車	2台
	4t 車	12台
	2t、3 t 車	28台
	軽トラ	1台
ユニック車	4t	1台
営業、通勤車両	普通車	12台

(3) 産業廃棄物処理フロー図(自社処理)



4. 環境管理組織図



	役割・責任・権限
代表者	環境経営に関する統括責任、・環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間
	能技術者を用意、環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知、環境目標の設定を承認、代表者
	による全体の評価と見直しを実施、環境活動レポートの承認
環境管理責	環境経営システムの構築、実施、管理、法規制等の要求事項登録簿を承認、環境活動実施計画書
任者	を承認、環境活動の取組結果を代表者へ報告、環境活動レポートの確認
事務局	環境管理責任者、EA21推進会議の事務局、環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の
	自己チェックの実施、「環境関連法規等チェックリスト」の作成、環境目標・環境活動実施計画
	書原案の作成、環境活動実施計画の実績集計、環境関連の外部コミュニケーションの窓口、環境
	活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	自部門における環境経営システムの実施、自部門における環境方針の周知、自部門の従業員に対
	する教育訓練の実施、自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告、
	特定された項目の手順書作成及び運用管理、自部門の特定された緊急事態への対応のための手順
	書作成、テスト・訓練・記録、自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	環境方針を理解と環境への取組の重要性を自覚、決められたことを守り、自主的・積極的に環境
	活動へ参加

5. 環境目標、計画

and the second s

株式会社 シンテツの環境目標は、以下の通り定め、削減、向上に努力しています。

項目	部門	目標基準値 (平成27年1月~ 平成27年4月までの平 均値)	2025 年度	2026 年度	2027 年度
電力使用の効率的削減	サイト 全体	2.86kwh/m3	2.65 k w h / m3 (7%削減)	2.65 k w h / m3 (7%削減)	2.65 k w h / m3 (7%削減)
車両燃料の使用削減	サイト 全体	2.03 l /m3	1.82 ℓ/m3 (9%削減)	1.8 ℓ /m3 (1 1 %削減)	1.78ℓ/m3 (12%削減)
重油燃料の使用削減	サイト 全体	1.85ℓ/m3	1.7ℓ/m3 (8%削減)	1.7 ℓ /m3 (8%削減)	1.7ℓ/m3 (8%削減)
リサイクル率の向上 (工事部門を除く)	リサイ クル部	68%	73.4% (8%向上)	73.4% (8%向上)	73.4% (8%向上)
リサイクルルートへの 搬出の向上 (工事部門)	工事部	86%	92% (7%向上)	92% (7%向上)	92% (7%向上)
在会的貢献 全体 第2工場周辺の清掃		維持	維持	維持	
水使用量の削減	全体	350m3/月 (工事現場は未計測)		維持	
環境物品の購入	全体	7点/月	維持		

^{*}水使用量は、工事部門の現場集計が困難なので、使用量の削減取り組みを継続しつつ、目標値は設定しておりません。

^{*}環境物品の購入は事務用品、低燃費車両、低燃費重機等を積極的に購入検討いたします。

^{*}目標基準値単位の/m3 はサイト全体の産業廃棄物取扱量としています。

^{*}科学物質は使用していません。

6. 環境活動の取り組み方法

項目	部門	取り組方法
電力使用の効率的削減	サイト全体	エアコンの設定温度調節(夏季26℃、冬期22℃)
		エアコンフィルターの清掃(6 月・11 月)
		不必要な電気はこまめに切る(4月~)
		設備の無駄な運転をしない(4月~)
		廃棄物の破砕をまとめてする 破砕機の同時立上の禁止
車両燃料の使用削減	サイト全体	アイドリングストップの励行
		急発進・急加速・急停車・空ぶかしをしない
		エアコンの使用を極力避ける
		運行前点検を行う
		的確なギァを選択し適正なエンジン回転数で走行する
重油燃料の使用削減	工事部門	作業前点検を行う
	リサイクル部門	アイドリングは 5 分以内とする
		作業内容によって、エンジンの回転数を調整する
		運転席から離れる時はエンジンを止める
リサイクル率の向上	総務部門	種類の選別をできるだけする
(工事部門を除く)	回収部門	再利用できる廃材は再利用する
	リサイクル部門	水濡れボードはなるべく乾かして処理する
		リサイクル方法を模索しリサイクルの促進に努める
リサイクルルートへの	工事部門	分別をできるだけする
搬出の向上		積み込み時に他の廃棄物と混ざらないように積み込む
(工事部門)		混載で運搬する場合は分別できるように積み込む
		ボードを運搬する時にシート掛けをする
社会的貢献	サイト全体	毎週土曜日は、本社、第2工場周辺、工事現場周辺を清掃する
水使用量の削減	サイト全体	散水は必要以上にしない
環境物品の購入	サイト全体	事務用品、低燃費車両、低燃費重機等を積極的に購入する

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

弊社事業活動に関わる廃棄物処理法、建設リサイクル法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規制法、 振動規制法等の環境関連法規等の遵守はできておりました。

また、関係当局からの指摘、指導もなく訴訟もありませんでした。

8. 取組結果の実績

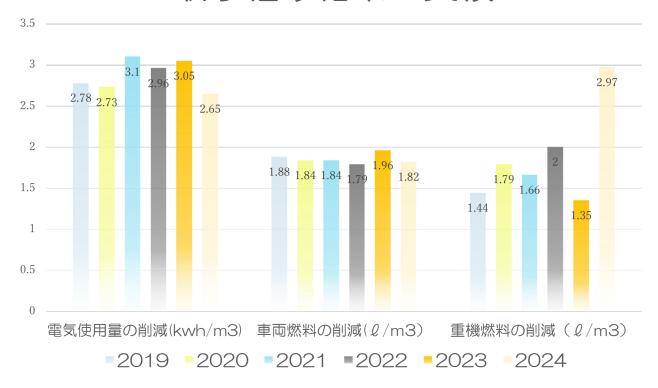
_		期間(令和6年4月1日	結果	
項目	部門	目標 (目標基準値より)	結果 (二酸化炭素総排出量)	(OX)
電力使用の効率的削減 (年間の Co2 排出量)	サイト全体	2.65 k w h /m3 (7%削減)	2.65 k w h / m3 (100%) (170.07t-CO2)	0
車両燃料の使用削減 (年間の Co2 排出量)	サイト全体	1.84 <i>l</i> /m3 (8%削減)	1.82 l /m3 (101.29%) (712.5t-CO2)	0
重機燃料の使用削減 (年間の Co2 排出量)	サイト全体	1.7 <i>ℓ</i> /m3 (8%削減)	2.97 l/m3 (57.1%) (680.2t-CO2)	×
リサイクル率の向上 (工事部門を除く)	リサイクル部	73.4% (8%向上)	64.55% (87.9%)	×
リサイクルルートへの搬出の 向上(工事部門)	工事部	92% (7%向上)	89.7% (97.52%)	×
社会的貢献	全体	維持	維持	0
水使用量の削減 (年間の Co2 排出量)	全体	350m3/月 維持	317m3/月	0
環境物品の購入	全体	7点	8点 (111.9%)	0

*温室効果ガス総排出量算定方法 環境省ガイドライン排出係数使用

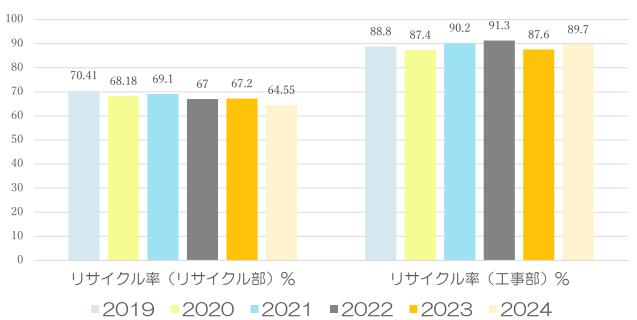
電力 0.000551 t-CO2/kwh

重機、車両燃料(軽油)0.00258 t -CO2/ℓ

取り組み結果の実績



取り組み結果の実績



・取組結果の評価、次年度への取り組み

項目	門都	取組結果の評価
電力使用の効率的削減	サイト全体	達成できました。 今後も廃棄物の処理方法等工夫して維持していきます。
車両燃料の使用削減	サイト全体	達成できました 今後もアイドリングストップ棟等エコ運転をしていきま す。
重油燃料の使用削減	サイト全体	達成できました。 大型物件で廃棄物の出ない整地工事等がありました。
リサイクル率の向上 (工事部門を除く)	リサイクル部	達成できませんでした。 リサイクルのできないがれきの受け入れが多いためです。
リサイクルルートへの 搬出の向上(工事部 門)	工事部	少し達成できませんでした。 取り組みは継続します。
社会的貢献	全体	引き続き清掃活動を続けます。
水使用量の削減	全体	達成できました。
環境物品の購入	全体	達成しました。 今後もエコ事務用品、低燃費車両、低燃費重機等を積極的 に検討し購入します。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果及び 今後の取り組み

非常に悪い達成値もありましたが、理由がある内容なので仕方ないです。

今後も工夫しながら資源の削減に努めましょう。

